令和6年度岡山市二十歳の集い テーマ 「極光~希望の明日を灯して~」

令和6年度岡山市二十歳の集いのテーマは「極光~希望の明日を灯して~」です。 私たち実行委員は3つのキーワード「決意」「挑戦」「光」を基にテーマを導きました。

【決意】

私たちは、これまでにいくつもの決意をしており、それが積み重なって今の私たちがあります。みなさんの決意の裏には苦労や葛藤もあり、正しかったと自信がもてる決意もあれば、後悔をしている決意もあるかもしれません。それでも、皆さんが歩んできた20年間の人生をもとに自分自身と向き合い、新たな決意をもってこれからの人生を歩んでいきましょう。

【挑戦】

新しいことに挑戦するには勇気が必要です。しかし、勇気をもって挑戦することで新たな発見を得ることができ、例え失敗したとしても成長につながるはずです。これからも小さなことから今まで体験したことのないような大きなことまで多くの挑戦を積み重ね、多様な経験や学びによって、人生をより豊かなものにしていきましょう。

【光】

私たちには、一人一人異なる生活や価値観、背景があり、それぞれが様々な色の良さ、光をもっています。また、光があるということは影もあります。影は悩みや葛藤で苦しむ様子だと考えることができます。影があってこそ、その光はさらなる大きな夢や目標となり、自分自身の歩むべき道を照らしてくれることでしょう。自身の光だけでなく、様々な人との関わりの中で、互いに光を引き立て、さらには光を合わせて、より大きな輝きにしていきましょう。

テーマである「オーロラ」は希望や変革、新たな始まりを象徴する言葉として用いられることがあり、新たな可能性や成長の兆しをもたらすとも言われています。困難な状況でも決意を胸に抱き、挑戦していくことで、一人一人の光がさらに大きな光となることができると思います。また、今日という日、さらに今この瞬間は、オーロラのように特別なものです。日々、そのひと時を大切にしながら、より良いものに更新し、自身の人生をより輝きのあるものにしていきましょう。